

## TUPESU

## ◇下郷中学校教育目標◇ 「知性」「品格「健康」

○教育目標達成のスローガン「時を守り 場を清め 礼を正す」

No. 7 令和6年12月20日(金) 文責 <u>下郷中学校長</u> 我妻雄比古

12月18日に、全校生が楽しみにしてきた校内球技大会を開催しました。 競技種目はバレーボールとボッチャです。勝ち負けはありますが、みんなで力を合わせ、生徒間の絆を深めながら、全員が笑顔で競技を楽しむことができました。スポーツマン精神により、相手を敬い、お互いの健闘を称えあう姿がとてもさわやかで清々しく、今学期の締めくくりにふさわしい盛り上がった球技大会となりました。また、今大会の企画運営を支えた生徒会執行部のみなさん、ありがとうございました。

82日間の2学期でしたが、様々な分野において生徒の活躍をたくさん見ることができました。これもひとえに、日頃より本校教育活動にご理解とご協力いただいております地域・保護者皆の様のおかげと、心より感謝申し上げます。冬休みはクリスマスや正月で生活リズムや体調を崩しやすいので、健康には十分ご配慮いただきながら過ごすことができますようご家庭でのご指導をお願いいたします。良い新年をお迎えください。



1	元旦 冬期休業日	11		21	3年期末テスト
2		12	4 2	22	y SC来校
3		13		23	
4	<u>, 6</u> , 4	14	生徒会専門委員会・部活動反省 3年実力テスト	24	生徒会総会要項審議
5		15	職員会議 ノー部	25	
6	)	16	SC来校	26	
7		17	第3回英語検定	27	
8	3学期始業式 明けテスト ノー部	18		28	
9	SC来校	19		29	6 9 6
10		20	朝会	30	
				31	

## 「十七字のふれあい」 🏖



## 十七字に込めた心温まる作品の応募、 ありがとうございました!

福島県教育委員会では、子供たちの豊かな心を育成するため、平成14年度から「十七字のふれあい 事業」を実施しており、本年度で23年目となるそうです。家庭や地域における人と人とのかかわりの 中で、感じた思いや願いなどを十七音で表現することを通して、子供の豊かな心を育成するとともに、 人と人の「絆」を強め、ひいては家庭や地域の教育力の向上に資するという趣旨で行っているものです。 また、令和3年度より、震災の記憶や復興に向けた想いを風化させまいという願いを込め、ふるさと 福島への想いや震災体験、それを乗り越えてきた気持ちなどを詠む「ふるさと部門」を設けています。

本校からも多数応募いただきました。県への第一次選考通過作品とみなさんに読んでいただきたい スマイル賞を下記に掲載しました。掲載した作品から子供たちの思いや願い、そして子供たちを温かく 見守り支えてくださっている方々の思いを感じ取っていただければ幸いです。

○〈第1次選考通過作品〉絆部門

母のため 腕力鍛える 荷物持ち 初盆で 初めて行った 冬木沢 いつのまに 見下ろすほどに 小さくて 昼ごはん スマホ見ながら 野菜切る 墓参り だんご作って 迎えに行くよ

○〈第1次選考通過作品〉ふるさと部門 虫送り 来年こそは 作り手へ

私待つ その一言に 胸熱く 手を引かれ 辛い坂道 のぼりきる 今はもう 先歩く孫 手をひかれ 留守番を 任せていける お年頃 去年より 上手くなってる 丸め方

思い出を 次代につなぐ 虫送り

○〈スマイル賞〉絆部門 ※ 第1次選考の際に、「南会津奨励作品」として選ばれた作品です。

硬い桃 食べて想う 祖父の顔 ノーメディア 宿題カウント 1・2・3 じいちゃんの 玉ネギ千個 大収穫 もちろんさ 買ってくれたら 持ちますよ

桃供え 仏壇拝む 子の姿 誘惑の メディアへ攻撃 ドロップキック たのもしい コンテナ楽々 選ぶ君 僕が持つ! 成長感じる お買い物